

漁海況情報

平成28年3月29日 第21号 (通巻581号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/oms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【平成27年度 第2回対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁況海況予報】

平成28年3月24~25日に開催された、第104回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報会議の結果(2016年4月~9月における漁況・海況の見通し)をお知らせします。

(参画機関: 水産庁、西海区水産研究所、(一社)漁業情報サービスセンター、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

【海況の今後の見通し(2016年4月~9月)】

(1) 海流

薩南海域における黒潮北縁域の位置は、離接岸を繰り返しながら全般的には「屋久島南付近」で変動する。

(2) 表層水温

山口県沿岸・沖合、対馬東水道、壱岐水道、五島西沖、五島灘、天草西沖、黒潮流域は「やや高め」、西薩・甕沖、薩南沿岸、薩南沖合、大陸棚上は「平年並み~やや高め」、沖縄島周辺海域は、前半は「平年並み~やや高め」、後半は「やや高め」で経過する。

(注) 引用符「」で囲んで表した平年比較の水温の高低の程度は、以下のとおり。

「やや」 : 約3年に1回程度の出現確率

「平年並み」 : 約2年に1回程度の出現確率

【漁況の今後の見通し(2016年4月~9月)】

対象海域: 東シナ海~日本海西南海域

対象漁業: まき網、定置網、その他

対象魚群: 0歳魚(2016年級群(2016年生まれ))、1歳魚(2015年級群)、2歳魚(2014年級群)。魚の大きさは、マアジ・さば類は尾叉長、いわし類は被鱗体長で表示。

(1) マアジ

- ・来遊量: 前年を下回る。沖合域の漁況は前年を下回り、沿岸域の漁況は前年を下回り、平年並み。
- ・漁期・漁場: 期間を通して、対馬沖、東シナ海中・南部、沿岸域が漁場となる。
- ・魚体: 15~25cmの1歳魚(ゼンゴ・小銘柄)が主に、5~15cmの0歳魚(豆・ゼンゴ銘柄)と25cm以上の2歳魚以上(中・大銘柄)も漁獲される。

(2) マサバ

- ・ 来遊量：前年並み。沖合域の漁況は前年並み、沿岸域の漁況は前年を下回り、平年並み。
- ・ 漁期・漁場：期間を通して、対馬沖、東シナ海中・南部、沿岸域が漁場となる。
- ・ 魚体：漁期前半は26～31cmの1歳魚（豆・小銘柄）と32cm以上の2歳魚（小・中銘柄）が、漁期後半はさらに15～25cmの0歳魚（豆銘柄）が主に漁獲される。

(3) ゴマサバ

- ・ 来遊量：前年並み。沖合域の漁況は前年並み、沿岸域の漁況は前年・平年並み。
- ・ 漁期・漁場：期間を通して、東シナ海中・南部、鹿児島県の沿岸域が漁場となる。
- ・ 魚体：沖合域では15～28cmの0歳魚（豆銘柄）と28～32cmの1歳魚（豆・小銘柄）が主に漁獲される。沿岸域では30～37cmの1～3歳魚（小～中銘柄）が主に漁獲される。

(4) マイワシ

- ・ 来遊量：前年を上回り、平年並み。
- ・ 漁期・漁場：長崎県以南の沿岸域が漁場となる。
- ・ 魚体：漁期前半は15～19cmの1歳魚（中・大羽銘柄）が主に、2歳魚以上（中・大羽銘柄）も漁獲される。漁期後半は15cm以下の0歳魚（小・中羽銘柄）が主に漁獲される。

(5) ウルメイワシ

- ・ 来遊量：前年を上回り、平年並み。
- ・ 漁期・漁場：漁期の後半（7月～9月）が主体となる。長崎県以南の沿岸域が漁場となる。
- ・ 魚体：漁期前半は18cm以上の1・2歳魚（大羽銘柄）が、漁期後半は5～15cmの0歳魚（小・中羽銘柄）が主に漁獲される。

(6) カタクチイワシ

- ・ 来遊量：前年・平年並み。
- ・ 漁期・漁場：主に5月～8月に沿岸域に漁場ができる。
- ・ 魚体：4月は10cm以上の1・2歳魚（大羽銘柄）に3～6cmの0歳魚（カエリ・小羽銘柄）が混じり、5月以降は5～10cmの0・1歳魚（カエリ～大羽銘柄）が主に漁獲される。

（注）「前年」は2015年4月～9月。「平年」は過去5年の平均値。「並み」はCPUE等指標値の±20%の範囲。沖合域とは大中型まき網が操業する対馬周辺から東シナ海。